

平成二十七年内閣府・総務省・法務省・外務省・財務省・文部科学省・厚生労働省・農林水産省・経済産業省・国土交通省・環境省・防衛省令第四号

水銀による環境の汚染の防止に関する法律の規定に基づく立入検査等をする職員に携帯する身分を示す証明書の様式を定める命令

水銀による環境の汚染の防止に関する法律（平成二十七年法律第四十二号）第二十六条第一項の規定を実施するため、水銀による環境の汚染の防止に関する法律の規定に基づく立入検査等をする職員の携帯する身分を示す証明書の様式を定める命令を次のように定める。

主務大臣がその職員に携帯させる水銀による環境の汚染の防止に関する法律（以下「法」という。）第二十六条第二項の証明書は、別記様式によるものとする。

附 則

この命令は、法の施行の日から施行する。

附 則（令和元年六月二十八日内閣府・総務省・法務省・外務省・財務省・文部科学省・厚生労働省・農林水産省・経済産業省・国土交通省・環境省・防衛省令第一号）

この命令は、公布の日から施行する。ただし、「日本工業規格」を「日本産業規格」に改める部分は、不正競争防止法等の一部を改正する法律の施行の日（令和元年七月一日）から施行する。

附 則（令和六年四月一日内閣府・総務省・法務省・外務省・財務省・文部科学省・厚生労働省・農林水産省・経済産業省・国土交通省・環境省・防衛省令第一号）

- 1 この命令は、公布の日から施行する。（経過措置）
- 2 この命令の施行の際現にあるこの命令による改正前の様式（次項において「旧様式」という。）により使用されている証明書は、この命令による改正後の様式によるものとみなす。
- 3 この命令の施行の際現にある旧様式による用紙については、当分の間、これを取り繕って使用することができる。

別記様式

別記様式 (様式第1号) 水銀汚染防止法に基づく立入検査等をする職員の身分を示す証明書の様式。表紙には「水銀」という文字と「客員」の欄がある。裏紙には「この証明書は携帯する者は、下記に掲げる法令の条項のうち、該当の条項の欄に当該法令の条項により本人機表示をする職名を記入するものとする。」とあり、姓、名、職、等の欄がある。

- (備考) 1 この証明書を携帯する者は、下記に掲げる法令の条項のうち、該当の条項の欄に当該法令の条項により本人機表示をする職名を記入するものとする。
- 2 表中の条項の欄に、この証明書を携帯して行う立入検査等に関する法令の条項を記載するものとする。
- 3 表中の条項の欄に、本人機表示をする職名を記入する場合は「〇」を、右にない場合は「/」を記載するものとする。
- 4 記載する法令の条項の欄において、対象条項がない場合は、空白欄に記入すること、空白欄については、その条項及びその条項の条項に記載することができる。
- 5 裏紙には、関係法令の条項を記入することができる。
- 6 この証明書の記載事項については、必要に応じて原文を複製の上、取り替えることができる。